

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第19回会議 議事録

会議日	令和7年3月24日	会議時間	18:00	～	18:45
-----	-----------	------	-------	---	-------

出席者	合計 23 名	(うち委員 15名、事務局 6名、設計業者 2名)
-----	---------	---------------------------

案件

- (1) 基本設計まとめ
 - 【資料1】基本設計まとめ ～検討経緯および結果ふりかえり～
 - 【資料2】基本設計図面
- (2) 答申
 - 【資料3】答申書

議 事

【開会】

[事務局]/開会のあいさつ。

[委員長]/挨拶

「皆様こんばんは。いよいよ当検討委員会も今年度はここで区切りというところまで参りました。野辺地小、若葉小では卒業式も無事に終わりました、先生方は人事異動の発表があり、残る方や異動する方、それぞれ次年度の準備などに勤しんでいることと思います。そのような中、本日も皆様お集まりいただきましてありがとうございます。」

案件（1）基本設計まとめ

[委員長]

「それでは案件に入っていきたいと思います。本日の案件は2件となります。本年度は全9回、本格的な検討は12月からで、かなりタイトなスケジュールの中で皆様にお越しいただき、検討を行ってまいりました。まずはこれまでに行った検討のまとめを今一度皆さんで確認いただき、その後、当検討委員会からの「基本設計にかかる意見」として答申を行いたいと思います。それでは「基本設計まとめ」について、石川設計様の方からご説明をお願いいたします。」

[石川設計]/資料2を参照しつつ、検討委員会で協議し決めた資料1赤字部分を中心に説明

■【1】建物配置と外構について（資料2－1参照）

- ・校舎と児童館の供用開始時期のずれ込みを避けるため、児童館を校舎北側に配置し、敷地北西側をプレイフィールドにする。
- ・南側プレイフィールドは臨時の駐車場や、冬季期間の堆雪場所を想定しクレイ補装。
- ・スクールバスの寄り付き位置をメインアプローチに沿った位置に計画。
- ・南側駐車場南側からメインアプローチまでの歩道を設置。

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第19回会議 議事録

- ・融雪舗装をメインアプローチ階段、屋外スロープに設置。
- ・グラウンド形状について、200mトラックがおさまり、100mトラックが校舎と並行になるように配置。グラウンド南側に花壇・農園、砂場を配置。
- ・スキー用具、グラウンド用具、除雪機械や道具を収納するグラウンド倉庫を、グラウンド東側に配置。
- ・ネットフェンスは南側駐車場と南側プレイフィールドを除いた学校境界線を囲うように設置。耐積雪用で、地域への開放性、安全性を考慮し高さ1.8mとする。
- ・防球ネットは高さ6mとし、グラウンド南側、東側に設置。
- ・ネットフェンス門扉を設置し、必要により行き来ができるようにする。
- ・記念樹や既存樹木は残せるものは残し有効活用する。

■【2】校舎平面図について（資料2-2～2-5参照）

①昇降口について

- ・生徒用昇降口は除雪道具を置くスペースを見込む。

②廊下・多目的スペース（わっかストリート、陽だまりラウンジ）1階図書エリア（DENスペース）、2階図書室について

- ・大階段周辺を開放的な図書エリアとし、2階図書室には静かに読書するエリア、司書のエリアを用意。
- ・図書エリアは1階2階全体的に森をコンセプトとした書架棚、ベンチ、家具を計画する。

③普通教室、特別支援教室について

- ・普通教室と特別支援教室は距離を離して配置ではなく、交互に配置。
- ・教室廊下間仕切りは、多目的スペースとの連携を考慮し、広く開けられる間仕切り扉とする。教室内窓下の棚は落下防止の安全面から基本的には設置しない。

④職員室、校長室、会議室について

- ・職員室の利用人数が決まり、面積を広く取る必要があり、会議室位置を北側昇降口隣に配置し、職員室、校長室を広くした。
- ・職員室、校長室の廊下側は多目的スペースと溶け込むような、緩やかな波打つ曲面の平面とした。

⑤保健室、通級教室について

- ・1階校舎西側に保健室、通級教室を配置。保健室は緊急車両動線を考慮した配置。
- ・通級教室エリアは床面をカーペットにし、プレイルーム形状を安全面、管理面から四角形の形状とする。

⑥生活室、家庭科室、音楽室、理科室、図工室、児童会室について

- ・生活室は低学年利用がメインとなることと、陽だまりラウンジとの一体使いや、第二のプレイルームとしても多様な使い方が展開できるよう、1階多目的スペースとDENスペースの近くに配置。

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第19回会議 議事録

- ・家庭科室、音楽室は様々な検討がなされたが、最終的には町要望も含め、1階に家庭科室 2階に音楽室の配置とする。

- ・理科室、図工室、児童会室については校舎2階北側に配置。

⑦体育館について

- ・体育館は校舎と併設とし、現野辺地小のコート寸法を参考にし南北に縦長の形状で配置。体育館南側にピロティを設け、グラウンドとの連携利用が可能にする。

- ・体育館休日利用の際、セキュリティラインを体育館内で完結するように、体育館階段位置を配置。

⑧トイレについて

- ・校舎1階東側トイレ、校舎2階北側トイレ、校舎2階東側トイレについてはドアレス

- ・共通には大便器は洋式で計画し、すべての大便器に便座ヒーターを設置。消音装置はバリアフリースイッチを除いたすべてのトイレに設置。

- ・バリアフリースイッチは1階に2か所、2階に1か所とし、水飲み場増設等を優先。

- ・体育館トイレについて、休日利用や災害時利用を考慮し、便器数、広さを増やし、体育館更衣室との配置を変更。

⑨空調計画について

- ・基本的には電気式エアコン空調で、広い大空間の空調は床輻射式冷暖房を計画。

⑩給湯計画について

- ・家庭科室の調理台はIHヒーターを計画。

⑪災害時の考え方について

- ・災害時は体育館が主要な避難所となる。災害対策用の非常用発電機を設置。

- ・災害時に対応する室は照明の一部とコンセントの一部を使用可とする。

[委員長]

「ご説明ありがとうございました。私たちがそれぞれの考えで、これまでに話し合ってきた内容をうまくまとめていただいたと思います。これまでの検討内容について、資料をご確認していただきながら、気になる点などがございましたらご発言お願いいたします。」

[委員A]

「体育館トイレにオストメイトはありますか。」

[石川設計]

「体育館バリアフリースイッチにオストメイトの設置を計画しています。」

[委員A]

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第19回会議 議事録

「耐震性に関して、十分な耐震性能を確保した設計になりますでしょうか。」

[石川設計]

「そのように計画しております。」

[委員B]

「トイレのウォシュレットについてですが、以前の会議では児童用トイレにウォシュレットはつけないとのことでしたが、今回児童トイレにも一部ウォシュレットがついていますが、こちらの経緯をお聞かせ願えますか。」

[石川設計]

「2階高学年の女子トイレにウォシュレットを配置いたしましたが、成長段階での生理的な対応に配慮をした意図での配置です。」

[委員B]

「校舎の管理の面で、児童が間違えてボタンを押したりなどが心配です。その点とのメリット、デメリットどちらをとるかでウォシュレットを配置となったのであればいいのかなと思います。」

[石川設計]

「基本設計での決定ではありますが、再考の余地はあります。実施設計段階で町や教育委員会等の協議で変更になるものもあります。確認をし、本当に必要かどうか検討をいたします。」

[委員長]

「設備に関してはまだ少し議論の余地ありということで、進めていただければと思います。その他ご質問等ありますでしょうか。」

[委員C]

「水飲み場について増設を考慮していただきましたが、1階水飲み場について、西側通級教室エリアに水飲み場が増設されましたが、児童の書写の授業後の水洗いなどを考えると、東側のエリアにももう1か所あると便利かなと思いました。」

[石川設計]

「現在の計画ですと、1階東側の水飲み場には10口の水栓蛇口があります。これが倍の数いるのか、あと5口足りないのかななどによっても考え方が変わると思います。」

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第19回会議 議事録

[委員C]

「1クラス35人で何クラスかが一斉に使う場面を考えると、10口だと少ないかもしれないなど肌感覚で思いました。」

[石川設計]

「一斉利用だと待つ人が出てくることは考えられます。待つ時間をどのくらい許容できるか、待つ列が何列にもなると問題ですが、1列になるようにするとどうなるかなど、もう少しシミュレーションを立てて考えてみます。ご意見ありがとうございました。」

[委員A]

「花壇・農園の表記に関してですが、花壇・菜園に変えたほうがいいように思います。」

[石川設計]

「外構の具体的な内容に進みましたら関係各所と相談し検討いたします。」

[委員D]

「グラウンドについてですが、運動会の際、保護者の応援スペースを考えたときに少し手狭に思いましたがいかがでしょうか。」

[石川設計]

「校舎-グラウンド間のスペースを保護者観覧スペースとして活用を協議・検討するほかに、グラウンド外側のラインを確認し、運動会に支障ないような計画にいたします。」

[委員長]

「ほかにご意見ある方がいらっしゃらないようなので、当委員会では一部今出てきた部分を課題としながらも、基本的には今回の基本設計の案で進めていっていただくという形でまとめてもよろしいでしょうか。」

委員から意義等なし

[委員長]

「ありがとうございます。では基本設計のまとめについて確認いたしましたので、進行を事務局の方にお返しします。」

案件（2）答申

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第19回会議 議事録

[事務局]

「それではここから事務局で進行してまいります。案件(2)に移りたいと思います。昨年10月22日に第11回目の会議を開催し、教育長から検討委員会に対し、諮問ということで統合小学校新築事業に関する基本設計・実施設計の検討について依頼されました。その後、設計業務の受託者が株式会社石川設計様に決定し、12月から本日にかけて月2回ほどのペースで、委員の皆様にお集まりいただきました。

諮問に対する回答として、木村委員長から教育長に今回のまとめを添付した基本設計に関する意見を答申いたします。それでは、委員長から教育長へ答申書をお渡しください。」

[委員長]/答申書読み上げ後、教育長に答申書の手渡しを行った。

[事務局]

「教育長、委員長ありがとうございました。それでは教育長と委員長からそれぞれ一言ずついただきたいと思います。まずは委員長からよろしくお願いいたします。」

[委員長]

「皆様これまで本当にありがとうございました。私はこの委員会で、皆様のお話を伺いながら、自分の意見を持つということをしてきましたが、とにかく子供のためになるもの、子供を第一に考えてまいりました。この後も、いい学校ができるあがることを期待しております。これまでどうもありがとうございました。」

[教育長]

「皆様大変お疲れ様でした。昨年度から継続してご検討いただいております、統合小学校新築事業検討委員会は只今をもって、基本設計に関する検討は終了となります。皆様におかれましては、月2回というタイトなスケジュールにもかかわらず、年末年始を挟みお忙しい中お集まりいただきましたこと感謝を申し上げます。先ほど委員長の方から答申をいただきまして、基本設計の内容について、委員の皆様の意見を反映させてかなり具体的な内容になったと思います。時代の流れにあった教育環境の整備をし、長く使っていけるような校舎が作られることと確信しております。また、今回異動等により任を解かれる方もいらっしゃいます。これまで当検討委員会にご協力いただきありがとうございました。来年度は5回、委員会の開催を予定しておりますので、継続する委員の皆様にはもう少しお力をお貸ししたいと思っております。皆様ありがとうございました。」

[事務局]

「それでは、本日の案件は以上となりますが、担当から事務連絡をいたします。」

[事務局]/次年度の検討委員会の予定スケジュール、委員の継続・解嘱の手続きについて連絡

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第19回会議 議事録

[事務局]

「それでは以上で終了といたしますが、4月からも委員継続となる方、今月で終了となる方、それぞれかと思います。どのような形であれとても大きな事業ですので、ともにこの事業を進めて行ければと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

それでは第19回統合小学校新築事業検討委員会を終了いたします。本年度も大変お疲れ様でした。」